

## ◎福祉教育推進事業活動内容

### ○双葉小学校と銚子中学校の取組 「花いっぱい やさしさいっぱい」



銚子中のボランティア委員会の生徒が花の苗植えをしたプランターを、双葉小へ贈り、栽培委員の児童が受け取り、大切に育てることを約束しました。栽培委員の児童が毎日水やりを行い、夏の日差しにも負けずに花を咲かせ、学校生活に彩りを添えてくれました。

また、銚子中と双葉小の生徒・児童でプランターを銚子駅に贈呈し水やり等の管理を行いました。

### ○県立銚子高校と双葉小学校と銚子中学校の取組 「防災プレゼンテーション」



県立銚子高校によるハザードマップ・防災倉庫についてのプレゼンテーションを、銚子市内の小中学校で実施しました。中学生へのプレゼンテーションでは、活発な質問から銚子の防災においてお互いに理解することができました。小学生へのプレゼンテーションでは、クイズを交えながら紹介し、一緒に防災への気づきや考えを深める機会となりました。

### ○春日地区社協と県立銚子高校の取組 「高齢者料理教室いきいき健康クッキング」



春日地区社協により年3回開催している「いきいき健康クッキング」へ、県立銚子高校のハンドメイキング部の生徒と先生が参加し、高校生へ地域の高齢者が料理のコツを教えながら一緒に調理を行いました。当料理教室をとおして、生徒と高齢者が交流することで互いを尊重し福祉に興味を持ち、考えるきっかけとすることができました。

### ○指定地区社協（3地区）と指定学校（3校）の取組 「ユニバーサルデザインフェスタ in 銚子」



当イベントは、共用品（ユニバーサルデザイン）等をとおして、「どのような人が、どういったことに困っていて、どうすればより良いのか」ということに気づき、「誰もが安心して暮らせる街づくり」の実現を目標とし開催しました。福祉教育指定3地区が主管により、福祉教育指定校をはじめ、様々な団体に協力をいただき開催し、たくさんの市民の方々に参加いただきました。参加した全ての市民や団体に、銚子にはどのような人や団体がいて、どのような特徴が有るのかを知っていただくことにより、全ての人が尊ばれ、差別や排除されることなく共に支え合い、誰もが安心して暮らせる街への第一歩とする事が出来ました。

福祉教育指定校と福祉教育指定団体は、今回紹介した行事の他にも、様々な福祉的活動を取り組んできました。福祉教育の指定地域としては、今年度が最後となりますが、この指定をいただいたことを機に、今後も各団体が関わり合い福祉の心を育んでいきたいと思えます。